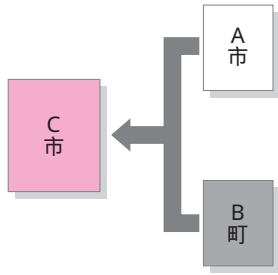


市町村合併 情報コーナー



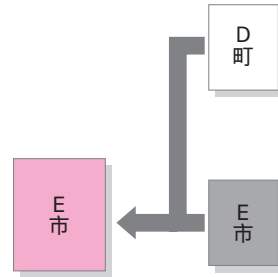
【市町村合併とは?】

市町村合併とは、いくつかの市町村が一つになって、新たな市町村をつくる方法で、少なくとも一つ以上の市町村がなくなることをいいます。「新設合併」と「編入合併」の二つがあります。



「新設合併」ってどういうの? 二つ以上の市町村が一つになって、新たな市や町や村を作る合併です。合併により全ての市町村がなくなり、新たな市や町や村が誕生します。

「編入合併」ってどういうの? ある市町村が区域の全部または一部を他の市町村に編入する合併です。合併により編入される市町村がなくなり、編入する市町村はそのまま存続します。



【市町村合併の歴史】

市町村合併には、過去の2回の大合併がありました。「明治の大合併」と「昭和の大合併」です。

明治の大合併

明治21年末には、全国の町村数は、71、314ありました。明治22年「市制町村制」が施行され、江戸時代以来の自然発生的な町村を合併し、戸籍や小学校教育などの事務処理が出来る行財政基盤を築くため、全国的な町村合併を断行しました。この結果、町村の数は、明治22年末には、15、820となり、約5分の1に減少しました。

昭和の大合併

戦後に制定された新憲法のもと

で新たな地方自治制度がはじまり、新制中学校の設置、消防や警察の創設事務のほか、社会福祉、保健衛生事務など多くの仕事が生じ、市町村で処理されることになりました。しかし、当時の町村の中には著しく規模が小さく、行財政上の能力が乏しいものが多かったため、受け入れ態勢を整備することが必要になりました。

そこで、「町村合併促進法」、「新市町村建設促進法」のもと、全国一律に町村合併が進められました。これにより、昭和28年には9、868あった市町村が、昭和36年には、3、472となり約3分の1に減少しました。

明和村誕生

昭和30年3月1日、町村合併促進法により、千江田村、梅島村、佐貫村の3か村が合併し、明和村が誕生しました。



明和村誕生 “万歳”

問い合わせ 企画課 内線340

「トマトゼリー」

写真右側の1品

材料 (5~6人分)

- トマト 300g
- レモン汁 大さじ2
- キルシュ 大さじ1
- 粉寒天 6g
- 水 250cc
- 砂糖 120g

今回のお料理は・・・

今回の料理は食生活改善推進員協議会の皆さんの自慢料理の中から人気のあった一品です。これは4月24日(水)にオフトークの自主番組でも放送されます。



Cooking

しましょ ㊟

自慢料理

4月・5月・6月の料理は、食生活改善推進員協議会の皆さん61人がグループに分かれ、自慢料理を披露しましたので、その中から人気のあったメニュー3点をご紹介します。今月は「トマトゼリー」です。

レシピ

トマトは皮を湯むきし、種が気になるようなら種を除き、ざく切りにしてミキサーかフードプロセッサーにかけ、ピューレーする。水の中にレモン汁とキルシュを加えて混ぜ、粉寒天と砂糖を煮溶かし、火からおろして冷ます。のあら熱がとれたら、のピューレーを加えて混ぜる。型に流し入れて冷やし固め、固まったら型から出して皿に盛る。

ここがポイント!

- ・トマトは完熟トマトを使い、種を除いた方が口当たりが良い。
- ・プリン型などがなくても、小さいボールかガラス鉢に流し固めて、ケーキのように切り分けても良い。

